



## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1030
施設名	赤坂ちとせ保育園
施設所在地	港区赤坂4-7-15
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

植物の育ちと食育

<テーマの設定理由>

以前より法人の取り組みとして食材に触れる機会やクッキング等食育に力を入れていく中で、2023年末に給食の鉄人という給食コンテストに優勝。副賞で長野の農園にあるりんごの木を頂いたのがきっかけとして、4月から12月の収穫までりんごの木の成長を追っていった。同時にりんご以外の植物にも興味を持ったことで「植物の育ちと食育」をテーマに取り組んだ。

### 2. 活動スケジュール

4~12月【りんごの木の育ち】  
10月【さつまいもの育ち】  
11月【ミカンの木の育ち】  
3月【植物を利用した制作活動】

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

りんごの成長過程を、園児だけではなく親子での会話が生まれるように玄関に掲示する。また、収穫したものは園でクッキングや給食、おやつで楽しむ他、家に帰ってからも収穫の様子の会話をしながら一緒に食べてもらおうと持ち帰りを行った。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・りんごの木が育っていく様子を栽培方法や写真、ドキュメンテーション、図鑑を通して植物の変化を知る。収穫されたりんごは外部講師をお呼びしてクッキングを行う
- ・おやつで出たさつまいもがどのような環境でどう育つかという疑問からさつまいも収穫体験を行う
- ・遠方の為にりんごの収穫は断念したが、果物がどのように実をつけてどのように収穫されるかを実際に体験して触れることができるミカン狩り体験を行う。
- ・講師をお呼びして、おこわなどを包む月桃の葉を使って染物体験を行い、卒園製作とした

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

「こうやって木に成っているんだね」「土の中ではいっぱい繋がっているんだね」「この葉っぱはどうしてこんな色になるの？」等、それぞれの活動の中で子ども達が発信したこれらのつぶやきが生まれ、また、活動を通してさつまいもを好んで食べるモグラの存在や掘った後に爪の中に土が入っていることなど、実が成っていることだけではない子どもならではの発見や気づきがあったと感じることができた。

##### 活動の写真



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

様々な果物、野菜、植物に触れていく中で成長の過程を感じられた。また、実際に収穫したり収穫したものを調理して食する体験を行うことで、日常的に食べているものが、当たり前でできているものではなく大切に育てていくことで、食べ物になっていくという過程を知ることができた。植物を煮出して染め物として色付けできる事も知り、1年のすくわく活動を通して経験の深まりが出来たのではないかと思う。